「ベタ基礎」の常識を変えた!

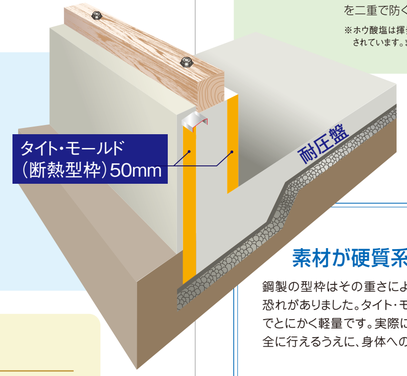
# 新しい基礎型枠 タイト・モールド

基礎型枠をコンクリート打設後もそのまま残し、基礎を断熱材で保護するという、
まったく新しい発想から生まれました。
タイト・モールドは素材が硬質系断熱材なので丈夫で、とても軽く、現場作業がスムーズに行われます。
基礎工事と同時に断熱施工も完了します!

## Point 1 コンクリート打設が一回で完了!

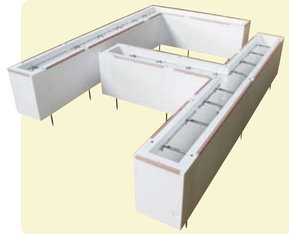
### 耐震性に優れた基礎を実現する!

タイト・モールドは、浮かし型枠が簡単に施工できるので、立ち上がりコンクリートと耐圧盤を同時に打設することができます。従来工法と比較して、耐震などの強度における基礎の性能が飛躍的に向上しました。




## Point 2 工期を大幅に短縮!

### 組み立てられて現場へ納入!



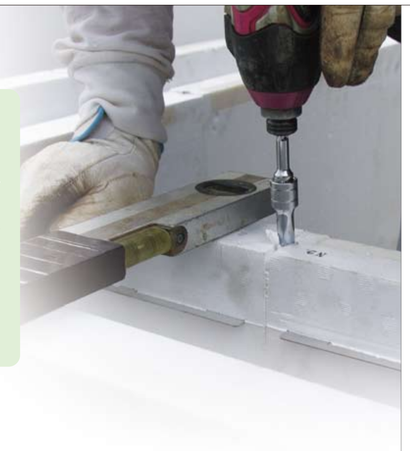
タイト・モールドは、基礎伏せ図に合わせ、工場で組み立てられたユニットの状態で施工現場に納入されます。
これまで現場での組み立てに必要だった時間は大幅に短縮されます。
また、ユニット式なので、いかなる施工現場においても高い精度での基礎施工を実現します。

## Point 3 シロアリ予防策を徹底追求!

### 防蟻にはダブルのアプローチ!

シロアリは基礎断熱の大敵でした。タイト・モールドは断熱材の素材にホウ酸を混ぜ合わせ、シロアリの被害を防ぐ効果を実現。さらに断熱材の上にアルミ製の「防蟻笠木」を取り付けることでシロアリの侵入を二重で防ぐ対策を施しています。

※ホウ酸塩は揮発しづらく、住宅の素材に用いても安全であると実証されています。また、防蟻対策に有用であることも立証されています。



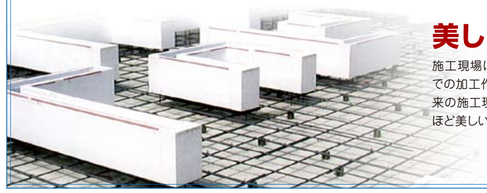
## タイト・モールドはここが違う!

### 素材が硬質系の断熱材なので軽い

鋼製の型枠はその重さにより、足場の悪い現場では怪我を招く恐れがありました。タイト・モールドは、発泡素材の基礎型枠なのでとにかく軽量です。実際に作業をされる方には、搬入作業が安全に行えるうえに、身体への負担も大幅に軽減します。

### 簡単に高い精度を実現

出荷前に工場で組み立てられて施工現場へ納入されるため、作業される方の技術レベルによらず、誰にでも高いクオリティの基礎施工が行えます。



### 美しい現場

施工現場には、必要な部材だけが搬入されます。現場での加工作業も必要なく、余分なゴミを出しません。従来の施工現場と比べていただくと工事中とは思えないほど美しい現場を実現します。

## 優れた部品

タイト・モールドによる施工は、特許の集合体です。

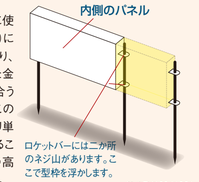
### ❶通りを決める防蟻笠木

型枠の上にアルミ製の「防蟻笠木」を取り付けることにより、白アリの侵入を防ぎます。
この「防蟻笠木」はシロアリの侵入を防ぐと同時に型枠の通りを決定する役割も果たしています。

特許番号3899493

### ❷上下移動可能な浮かし型枠

型枠同士を接合する際に使用する鉄棒(ロケットバー)には、二か所のネジ山があり、型枠に予め埋め込まれた金属部分と、精密に噛み合うよう設計されています。この鉄棒を回すことにより、ミリ単位で型枠を上下移動することができ、綺麗で精度の高い基礎が出来上がります。

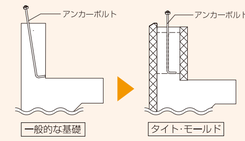


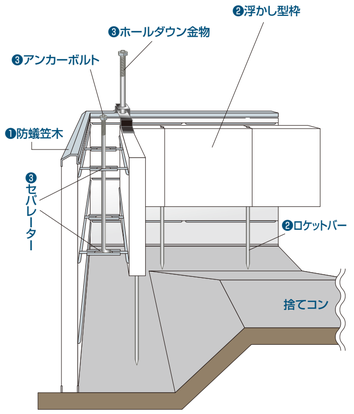

特許番号3941831

### ❸改良を重ねた新しい常識

特許番号3941831

ホールダウン金物は、高い精度が要求され、設置に大変な手間がかかりますが、タイト・モールドなら、独自の固定部品(写真参照)でコンクリート打設前にしっかり、簡単に固定できます。アンカーボルト設置は、穴を開けた平セパレターを用い、その穴にアンカーボルトを通し、下部をセパレターで受けることでしっかり固定することができます。アンカーボルトの倒れや沈みがなく、土台を傷つけることもなく、簡単に土台据えができます。




## タイト・モールドによる施工 コンクリート打設までのポイント

捨てコンを打設後、墨出し、配筋は完了させてください。(準備をしておく)

❶ユニット搬入

❷ユニット配置

❸レベル調整

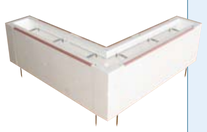
❹ユニット全体

❺コンクリート打設

❻完 了

### 型枠のクリーニング、保管は一切不要

タイト・モールドは重い型枠の運搬や使用後の型枠のクリーニング(臭くて作業着が汚れる作業)、保管場所(経費が掛る)など鋼製型枠では当たり前だったことが一切不要です。お使いいただければ今までの基礎工事の常識が変わります。



## タイト・モールドが工期を短縮! 基礎工期の比較